

一般財団法人関西観光本部と和歌山大学国際観光学研究センターとの連携に関する協定書

一般財団法人関西観光本部と和歌山大学国際観光学研究センターは、関西を中心とする地域における、観光振興に関わる下記の項目について連携・協力し、2018年10月に策定された「関西ツーリズムグランドデザイン2021」で示された「関西全体で目指す姿」の実現、さらには健全で持続可能な観光地域づくりに取り組んでいくこととする。

記

1. 市場動向に基づく施策の方向性の提示（マーケティング&ターゲティング）
2. 関西全域の細やかな情報の受信及び海外への発信
3. 訪日外国人旅行客の受け入れ基盤整備支援（回遊性・快適性向上支援）
4. 関西全体での観光振興のための体制づくり

本協定の有効期間は、協定締結の日より2020年3月31日までとする。

但し、有効期間満了の1ヶ月前までに関西観光本部、和歌山大学国際観光学研究センターのいずれからも更新しない旨の書面による通知がない限りは、同一の内容をもって本協定は1年間更新され、その後も同様とする。

本協定の成立を証するため、本協定書2通を作成し、両者が署名の上、各自その1通を保有する。

2019年3月1日

一般財団法人関西観光本部
和歌山大学国際観光学研究センター

以上